スタートの形

(7)（女性）右と左への ボルタ・スポット・ターン

Volta Spot Turn to Right & Left for Lady

●スタートの形:　【左右】オープン・ポジション
●終わりの形:　【ダブル・ホールド】のシャドー・ポジション

ステップ	カウント	説　　明
		～（女性）右へのボルタ・スポット・ターン　（このアマルガメーションで使用）。女性が踊る間、通常男性は左へのサンバ・ホイスクを踊ります。腕と手のリードのきっかけはルンバのアレマーナと同様です　～
1	1	♥右足、右回転を始めながら前進。
2	a	♥左足、前進の気持ちでトウでステップしますが、回転のため右足に対し、横少し後ろに位置する事になります。足型図には、この時点で、どの位回転していれば良いかを示してあります。
3	2*	♥左足ボールで回転しながら右足ボールを男性の正面方向にステップ。右足ボールで回転を引き継ぎつつ、ボディを男性正面に向け、フラットになります。これで丁度1回転です。足はクロスした形で終わります。
		～スタートと同じ【左右】のオープン・ポジションで終わります。次のサンバ・ウォークス～ローリング・オフ・ディ・アームする時の【ダブル・ホールド】への入り方は右頁メモを参照してください　～ **（女性）左へのボルタ・スポット・ターン** 踊り方は、「右への」の丁度逆になり、左足からスタートします。 この間、男性は右へのサンバ・ホイスクを踊ります。【左右】で左回転のリードをします。

←
ステップ1　カウント1

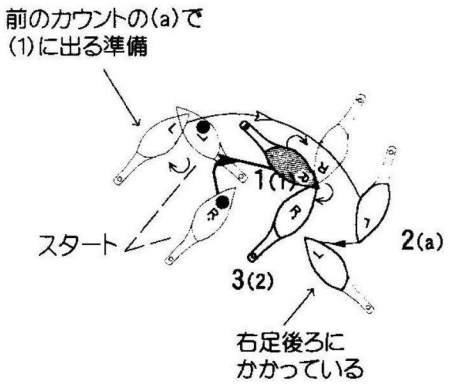
ステップ2　カウント a
この流れを分解してみましょう。
右ページを見てください

↑
ステップ3　カウント2

綺麗に踊れていないと感じている女性は、一歩一歩の説明を新鮮な気持ちで読んでください。きっと問題点とその解決法が見つかるはずです。それが理解できるとルンバのアレマーナやスポット・ターンもさらに綺麗に踊れるようになる事、保障します。

男性はリードに専念します。一瞬のリードにも上手下手があり、上手な人の中に、さらに上手な人がいます。

足型図



(7) 右へのボルタ・スポット・ターン

≪メモ≫

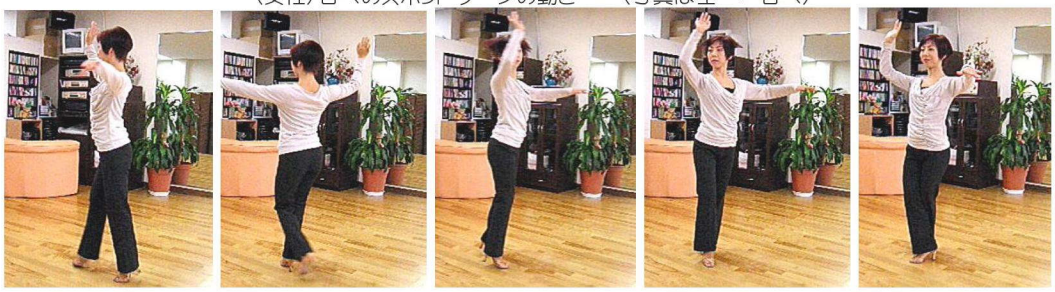
① 右へのボルタ・スポット・ターンから　は、男性右への（女性左への）サンバ・ホイスクに入れます。

② このアマルガメーションでは、次に【ダブル・ホールド】のシャドー・ポジションでサンバ・ウォークスに入ります。

男性のリードの仕方:

男性はサンバ・ホイスクスではなく、1歩目横からサンバ・ウォークに入ります。3歩目に乗った瞬間、しっかり顔とボディを左に向けると、女性はオーバー・ターンして滑らかに【ダブル・ホールド】に入れます。【左右】のリードを強くする必要はありません。女性の左手は右腕の下から右脇の下へ持っていき、しっかり交差します。

「もし、入り損ねたら？」　―　「①と③で対処しましょう。」

③ **【ダブル・ホールド】になるもう一つの方法:**　男性は女性に右へのボルタ・スポット・ターンの次に左へのボルタ・スポット・ターンをリードしつつ、右手で女性の左手を取ると、【ダブル・ホールド】に入れます。

（女性）右へのスポット・ターンの動き　（写真は左 → 右へ）